

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 三次市における小中一貫教育校のモデル校にふさわしい教育内容となることを望む。その中で、地域が果たす役割は何か。</p>	<p>来年度からみらさか学園として開校する小学校・中学校では、三次市における小中一貫のモデル校として先進的な取り組みを進めています。特に、三良坂の良さや課題を調べて三良坂をグッドタウンにする、すてきな町にするのにはどうしたらいいのかをグループごとにテーマを決めて考えています。三良坂の自然、特産物、菊づくりなどが話題になっています。子どもたちは、三良坂に住み、働き、生活されている方々と話をしたり体験をしたりすることを通して、自分にとっての“ふるさと三良坂”についてしっかりと考えていこうとしています。それぞれ地域の皆さん方にもお話を聞かせていただいています。地域の方とかかわりを持っていきながら、子どもたちは地域を先生として三良坂をどうしていくのかということをも自分たちで考えています。キャリア教育について地域の皆さんに非常に協力をしていただいています。特に小学校3年生では「三次の特産品を見よう」、また4年生では「2分の1成人式」を実施しています。</p>
<p>② 三次市は中高一貫校の誘致を進めるとの新聞報道がなされた。中高一貫校と小中一貫教育校との関係はどうなるのか。</p>	<p>本市は小中一貫と中高一貫を二者択一的に捉えるのではなく、中高一貫校これは市立の中高一貫校ではなく、県がつくる中高一貫校だということをまず認識していただきたいと思います。小中一貫教育は義務教育9年間でつけるべき力をきちんとつけて卒業させる、そういうプログラムを持った教育です。本市で現在小学校、中学校で4,242人の子どもたちがいますが、三次市がめざす子ども像に向かって小中9年間を通じて育てていき、教育していきたいと思っています。小学校から市外へ出て勉強している子どももいますが、県立の中高一貫校が設置されれば、本市の子どもたちの中には、できるだけ三次の中で勉強してもらえないのではないかと、そうい</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>う選択肢が増えていくのではないかと思いますし、中学を卒業して市内あるいは市外、県外の高校に進む子どももいますが、そういう子どもたちもできるだけ三次の中で教育を受けていただけるのではないかと思います。そして、中高一貫校と小中一貫教育校とで先生方が交流を通して、教育プログラムを交流させる、あるいは小中の中で子どもたちが挑戦する心を育てられるのではないかと思います。お互いが切磋琢磨して三次で育つ子どもたちが力を出せばいいと思います。小中一貫教育校と県立の中高一貫校は相対立するものではなく、お互いが影響し合っって三次の子どもたちを育てていくのに大きな役割を果たすのではないかと考えています。</p>
<p>③ 小学校がなくなった地域のケアはどう考えているのか。</p>	<p>三良坂小中一貫教育校推進協議会を設立し、学校統合部会の中で3つの小学校の跡地活用について議論していただいています。実際に出た具体的な案は、灰塚小学校の保育所活用です。仁賀小学校と三良坂小学校については、まだ具体的な地元からの提案は出ていません。また、皆さん方のご意見を聞かせていただき、その施設、跡地活用についてしっかり検討していきたいと考えています。</p> <p>また、それぞれの地域、3つの小学校には伝統芸能を中心としてしっかり学校にかかわっていただき、地域の教材を提供していただいています。新しく一つに統合した学校で、その活動がどうなるのかというご意見等もいただいています。地域の方が学校のことで一生懸命に支援していただいて、みらさか学園になってもしっかり取り組んでいこうと考えています。現在、教育内容の部会でも取り込む内容等を検討しています。</p>
<p>④ みらさか学園のグラウンドは雨が降ればすぐ水たまりがで</p>	<p>三良坂中学校グラウンド関係の整備工事については、この小中一貫教育校建設事</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>き、排水がきわめて悪い。早急な改善を求める。</p>	<p>業に伴って附帯工事として今年度進めるように計画しています。実際の工期は、来年の1月から3月を予定しています。工事の内容については、周辺に水路を設置して、新たに土をまきならし、勾配をつけて、水路へ水が流れるように改良します。周辺の樹木等も水路設置に伴い何本か切らせていただくことも予定しています。この工事により、水はけが悪い状況の改善が図られると思っています。</p>
<p>⑤ クラブ活動などの関係で中学校が平成17年から、小学校が平成19年から自由選択制度となっているが、小中一貫校が整備された後には、この整理をどのように考えているのか。</p>	<p>保護者や子どもたちが自分に合う学校を選択していくと、それを受け入れるための学校が、特色のある学校をつくっていこうという、そういう思いでスタートしました。約10年が経過し、どういう効果が出てきたのか、目的の達成をめざしていましたが、それがどうなったのか、検討、検証していきたいと思います。地域との密着度が少なくなってくるのではないだろうか、あるいは、遠距離通学をしていくということに対する安全・安心、特に大災害時の課題もいろいろ出ています。再度そういう点も検討し、現在調査をしています。保護者の皆さん方にはアンケート調査も依頼し、回収しています。</p> <p>この通学区域の自由化については、できるだけ早いうちに教育委員会として判断をしていきたいと考えています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">作木会場の⑱の回答と同じ。</p> </div>
<p>⑥ 三良坂中学校舎北側民地の、大きくなった木の伐採を所有者に促せないのか。</p>	<p>北側の隣地については私有地なので、建物、木について、教育委員会としてはなかなか手が出せない面があります。そういう面を地域の皆さん方や保護者の皆さん方がどのように地権者との話し合いをされるのか、いろいろと期待をしているとこ</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>⑦ 充実した小中一貫校の教育を推進していくためには、教職員の配置の問題、そして生徒と先生のかかわる時間がどの程度あるのか、そういった問題等について再度検討されるべきではないか、その対応について伺いたい。</p>	<p>ろです。そういう面がベースにならないと、行政としての対応等も難しいと考えています。特に三良坂の方は非常に教育に対して熱心な方が多いと認識していますので、地域の皆さんの協力や判断もお願いしたいと思っています。</p> <p>教職員の配置は、基本的には県の教育委員会が定数配置ということで配置されます。そして、学校である程度こういうことに力を入れてもらいたいということで、県の教育委員会から教員を定数配置プラスでいただけます。現在、三次市では加配の教員は、県費で 29 人いると思います。そして、市費教員が 23 人、非常勤が 17 人、学校支援員が 19 人、学校介助員が 21 人、理科支援員が 3 人、それ以外にも A L T、事務職員も合わせて大体 100 人を超える市の職員を配置しています。その費用はおおむね年間約 2 億 5,000 万円になっています。したがって、三次市としてはそういう面では非常に力を入れています。また、児童・生徒の一人ひとりに向き合ったきめ細かい教育をしていただきたいと、現場の教職員に強く言っていますし、指導もしています。他の市町から三次市へ来られた教職員、特に校長から、三次は非常に手厚いと言ってもらっています。</p> <p>それからもう一つ、非常に注意しているのは、子どもと向き合う時間が学校の教職員は少ないと一般的に言われますが、小学校では 45 分の授業、中学校では 50 分の授業で、教職員が子どもと向き合って、一人ひとりの子どもを見て、寄り添ったきちんとした授業をやっていただくことが大変大切だと思っています。ただ、忙しくて子どもを見る時間がないということではなく、決まった時間の中で十分に授業力を高めてもらって発揮していただくことを考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>三次市は広島県の中では市費教職員を非常に多く配置しているので、その効果を是非とも出したいと思います。知・徳・体で県内の23市町でトップ5に入りたい、それも瞬間的に入るのではなくて常時、そのぐらいの力を子どもにつけていきたいと思っています。</p>
<p>⑧ 駅前地区の計画どおりの事業進捗を求める。下郷地区は土地活用が早期に図られることを要望する。この土地区画整理事業により定住促進を図り、活力あるまちづくりを進めていかなければならないと考えている。保留地売却等の今後のスケジュールはどうなのか。</p>	<p>今年度、販売に向けてその方法、区画別の販売単価あるいは時期等を定めていきたいと考えています。皆さん方のご協力をぜひともよろしくお願いいたします。</p>
<p>⑨ 土地区画整理事業は平成12年度に始まり、三良坂町の玄関口にふさわしいまちづくりに向けて活力ある市街地の形成を図ることを目的としてスタートし、幾度かの計画の見直しを重ねながら事業推進が図られている。三良坂支所の中に事務所が昨年設置され、今年度は所長さんを置いていただき、所員も増やして体制を整えてもらっている。</p> <p>現在、下郷地区と駅前地区を結ぶ幹線道路整備に係る橋梁工事が始まっており、駅前地区や周辺を含む整備に向けての取り組みがされている。事業の早期完成に向けて努力いただいております。平成26年3月30日には尾道松江線の吉舎松江区間が供用開始となり、インターチェンジも完成し、平成26年度</p>	<p>事業も順調に進めていますから、3年ぐらい前倒しをして完成していきたいと思っています。事業については行政が責任を持ってやっていきます。そのためには、これからの将来に向けたまちづくりの観点から、立ち退きをしてもらい、また帰ってもらって家を建てていただくということだけではなく、可能な限り皆さんと協議しながら事業の整備を進めていきたいと思っています。新しい大きな事業費の中で、また再開を決断させていただいた気持ちの中でも、駅前を中心とした将来に向けたまちづくりについて、皆さんにも考えていただきたい。立ち退きになって戸数がどんどん減ってしまっただったのかということのない形で皆さんに協力をいただいで新しいまちづくりとして進めさせていただければと思っています。やはり将来に向けたまちづくりについて住民の皆さんの思いを強く打ち出してもらいたいと思います。我々も一生懸命新しいまちづくりをするわけですから、これしかできません</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>末には全線が完成する予定になっている。この南北軸の高速交通体系を生かすとともに、JR福塩線の活用を視野に入れた三良坂町の駅前周辺及び区画整理後の土地の有効活用を進めることは、この定住と交流のまちづくり、活力あるまちづくりに向け大きな役割を果たすものと期待している。当協議会としてもまちづくりを大きな柱として取り組むことについて皆さんの承認をいただいたところである。今後、生活基盤、環境、防災対策など多くの課題があるが、行政をはじめ関係機関との連携のもと、事業推進に努力していきたいと思っている。市長の考えを聞かせてもらいたい。</p>	<p>という短絡的な思いで事業をするつもりはありません。お互いに話し合いながら将来に向けたまちづくりへつなげていきたいと考えています。</p> <p>具体的には協議会の皆さんとお話をさせていただきたいと思っています。これからもご支援をいただき、主な整備工事について平成29年度の完成が少しでも早くなるように行政も頑張っていきますので、皆さんのご協力をお願いします。</p>
<p>⑩ 尾道自動車道は今年3月に三次東JCT・ICから吉舎ICまでが開通し、来年には、全線開通の予定である。三次市内には三良坂ICを含めて新たに三つのインターチェンジができ、地域の特徴に合わせた活用が求められている。我々も知恵を出していかなければならないが、市としてどのような方針をもっているのか。</p> <p>6月25日の中国新聞に「国土交通省は高速道路の無料区間に道の駅を設置することを検討」の記事が掲載された。三良坂ICにはチェーンベースのすぐそばに使用可能な広大な土地がある。道の駅は施設管理、管理運営など大きな課題もあ</p>	<p>中国横断自動車道尾道松江線の全線開通により、商圈人口の拡大や地域間交流が活発化することが見込まれ、平成27年度は本市にとって県内外にPRする絶好の機会だと捉えています。今後、オール三次の観光推進戦略等に基づき、山陽、四国方面へのPR強化に努めていきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>るが、誘致を検討する考えはないか。</p> <p>⑩ 中国横断自動車道尾道松江線整備事業の関連で、もともと横断道から2年遅れてサービスエリアをつくる、松江線の間で三良坂が一番いいのだからサービスエリア、スタンド、トイレをつくるという話で、両側へかなりの土地を買収された。当時は有料道路で片道2車線、往復4車線の幅でつくるということになっていた。そして、そのサービスエリアをつくるために基盤整備して償還している田んぼが約3町、住宅が4戸立ち退きになってサービスエリアの土地に変わった。片方は山だったので、そこはそのままだったが、その後、無料道路になって、岡田へ抜けるトンネルの泥の置き場になった。つい最近、活性化事業ということでこの長田ICができ、冬季のチェーン交換する場所として土地が確保され、鍵がかかって入れなくなっており、今は高速が通るだけになっている。尾道松江線の開通は、ただ時間が短縮されるだけとなり、三次に4か所あるインターチェンジすべてについて通過地点になりかねないと思っている。新聞で一時吉舎ICの活用が多いと書いてあった。それは今年一年、吉舎が終点であるからである。来年は全線開通するから、おそらくこの三良坂と同じようにただ単に通過地点になるのを心配している。</p>	<p>チェーンベースの件ですが、活用する時期は冬季ということで、その他の時期は閉鎖されているということは事実です。何らかの形で活用するというのは、今までその活用自体を国土交通省自身も弾力的な考えも打ち出されていませんし、行政としても決めていませんので、ここでその活用についての具体的な面については差し控えさせていただきます。将来的な課題として受けとめていきたいと思えます。</p> <p>今、当面の戦略は、三次市は通過されない、スルーされない町ということで、1つは市内へ降りてもらおう仕組みづくりを進めています。拠点の一つは酒屋です。新聞等でご存じのように、農業交流連携拠点施設、いわゆる産直市、道の駅的な施設整備を先般も議会で議決をさせていただいて来年の春までには完成させて全線開通までには運用開始をしていこうと進めています。農業、農産物の販売とか商工製品の販売を行い農業振興、商工業の振興をめざしています。今、会員の募集について市内一円にわたって説明して回るようにご案内をしています。ぜひ、今日お集まりの皆さんをはじめ、町民の皆さんにもそこを生かしていただくようお願いします。沿線へサービスエリア、トイレ、スタンド等の施設をつくるという考え方があると思いますが、まずは拠点づくりに全力を挙げてやっていますので、ご理解をいただきたいと思えます。</p> <p>高架下の活用については、地域の皆さんの声を聞かせていただいて、国土交通省との協議を最終的に詰めていきたいと思えます。どういう面で活用していくか、改めて私のほうへも聞かせていただきたいと思えます。それによっては、国との話し</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|----------------------|------------------|
| (1) 三良坂小中一貫教育校 | (2) みらさか土地区画整理事業 |
| (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 | (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
| (5) 三次市総合計画 | |

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>初めのトイレ、スタンド、サービスエリアができるような方向にならないかお尋ねする。</p>	<p>合いの場を持っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>長田地区、岡田地区の高架下の有効活用にあたり、道路管理者（国）が将来的な利用計画を策定する必要があるため、三次河川国道事務所が去る11月25日に「高架下等利用計画検討会」を設置し、高架下等の利用計画の策定に着手されました。</p> <p>今後、地域コミュニティのあり方や地元の利用計画等意見聴取の場も設定し、平成27年7月頃を目途に利用計画を策定する予定です。</p> </div>
<p>⑫ 三良坂保育所は灰塚小学校の跡地に移転する計画であるとの新聞報道がされた。環境面や安全面などに十分配慮され、保護者会などの意見を尊重して移転を進められたい。</p>	<p>保護者会の皆さんのいろいろなご要望は承っています。建物、施設整備について、保護者会の会長さん、役員の方々に誠心誠意一緒になってやらせてもらうとお答えしています。担当の子育て支援部へ、園庭、通所バス、運行時間帯も含めて指示をしていますので、協議会を立ち上げることは想定していません。一生懸命誠実にやっていきますので、それを経て必要があれば、相談、協議を受けるという形を考えています。小中一貫教育校も粛々と進めています。近い将来には給食センターをどうするのかという課題もあります。幾多の整備を一つひとつ着実に実施していますので、その状況を見てもらい、保育所の件も一緒に考えていきたいと思っています。</p>
<p>⑬ 今年策定された三次市総合計画の中に「市職員による地域応援隊を設置する」とあるが、どのような役割を担うのか。</p>	<p>市職員による地域応援隊については、三次市総合計画に示す4つの挑戦実現プロジェクトの中で制度設計に向けて論議を行っています。現在、このプロジェクトでは住民自治組織の皆さんとこれからのまちづくりのあるべき姿について意見交換を</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>行っているところです。10年後の地域のあるべき姿を見据えて、その体制づくりと地域とのコミュニケーションのあり方が問われていると考えています。地域応援隊の目的は、相互関係と協働の再構築を行っていくことに考えています。規模等については制度設計を行う中で住民自治組織の皆さんと協議を行い、秋には発足させたいと考えています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 地域応援隊に関しては作木会場の②の回答と同じ。 </div>
<p>⑭ 私は聴覚に障害っており、意思疎通支援者といひまして、今日、要約筆記者を配置していただき、こういう場に参加できることをお礼申し上げます。</p> <p>三次市の障害者支援センターへ手話通訳者は雇用をされていますが、難聴者、中途失聴者に対しての意思疎通支援者、要約筆記者は採用されていません。三次のように中山間地では高齢化が進んでいる地域では手話を使える方はほとんどいません。全国的には聴覚障害者の中で8割以上の方は手話が使えないというデータもあります。そういう中で三次の中では手話通訳者は雇用されていますが、要約筆記者が雇用されていないので、ぜひ職員の採用をお願いしたい。</p>	<p>手話を理解していただくというのは、中途失聴者の方については大変難しいということで、要約筆記という方法がとられています。本市でも要約筆記の養成講座を、三次市要約筆記サークルの皆さんの協力により育成等に努めていただいています。要約筆記者を市の窓口で職員として雇用してほしいというご意見については、今後の障害者福祉に係る意志疎通支援やコミュニケーション支援のあり方について、今年度、障害者福祉計画（6年間）を策定していきますので、ご意見・ご要望として受け止めさせていただきます。</p>
<p>⑮ 大きな問題ですが、昨年4月から障害者福祉支援法が国の法律の中に明記され、障害者の差別解消法も時期を同じく</p>	<p>障害者差別解消法という新しい国の動きや取り組みが、本日用意しています資料の中に明記がないというご意見ですが、ここに紹介しています保健・医療・福祉の</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 三良坂小中一貫教育校 (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 (5) 三次市総合計画 | <ul style="list-style-type: none"> (2) みらさか土地区画整理事業 (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
|---|--|

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>してできました。そして、世界では障害者の権利条約も国が百数十か国のうちの、やっと百何番目で批准をしたという大きな節目を昨年4月に迎えました。そのような障害者施策の中で今回の市政懇談会の資料の中に市としての障害者の福祉というものが明記されていません。障害者支援センターのことについては、一部26ページに記載をしておりますが、市の基本的な障害者の施策というものが明記されていません。これについて聞かせてもらいたい。</p>	<p>施策については、三次市総合計画の基本施策の中に盛り込んでいます。障害福祉や高齢者福祉など福祉関係については、三次市が特に他市に誇れる施策や独自の事業について市民の皆さんに知っていただきたい内容を限られた紙面の中で編集しています。ご意見をいただきましたように見方によりましては不十分に感じていたものと思います。本日、いただきましたご意見については、来年度の資料作成にあたり、参考にさせていただきたいと思います。</p>
<p>⑩ 厚生労働省が介護保険法の改正により、来年の4月からは要介護3から施設入所、特養の入所という形を打ち出しています。三次市では要介護1、2の対象者が非常に多いと聞く。すでに入所されている方はそのままということでしょうか。でも、三次市独自の対策等があれば聞かせていただきたい。</p>	<p>今回の介護保険法の改正では、ご紹介がありましたように、要介護3以上という重度の方を特養入所対象とする方針となりました。しかしながら、要介護1、2の方であっても、認知症等の事情により自宅、在宅での生活が困難であるという方については、市町村が関与することにより、必要に応じてその方も利用できることとなっています。したがって特別な事情等のある方については、あまり大きな変更にはならないと思っています。なお、これから介護が必要な人口が増える中で、これまで以上に在宅での生活が継続できる体制づくりのために、市は、地域包括ケアという新しい仕組みについて、今後全力で取り組んで行く必要があると考えています。</p>
<p>⑪ 免許証を返納した時、単年措置ではあるが、タクシーの1万円の券が本人に渡された。家族が行ったら、本人しか使えませんので残念ですがお引き取り下さいという話が当局からあったそうだ。1万円というのは貴重なお金で、本人が病院</p>	<p>免許証の返納制度について、持ち帰らせていただき、後日回答させていただきます。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【三良坂会場】

テーマ

- | | |
|----------------------|------------------|
| (1) 三良坂小中一貫教育校 | (2) みらさか土地区画整理事業 |
| (3) 尾道自動車道三良坂 IC の活用 | (4) 三良坂保育所老朽化の対応 |
| (5) 三次市総合計画 | |

平成26年7月4日（金） 会場名 三良坂コミュニティセンター

意見・要望	回 答
に入院していて、家族は免許がないなどの状況で、使えないというのはどうなのか。融通をきかせていただいて、家族でも使えるように、状況等よく聞いて判断していただけないか。	今のところ、免許返納者ご本人のみの使用となる旨を、三良坂支所から回答しました。今後の使用範囲の拡大については、検討課題としていきます。